



よくある質問のこたえ

Q1 日本には風力発電の導入目標はあるの？

A1

総発電電力量の割合で、2030年までに現在の3倍超を目標とする基本方針を掲げており、山口県では2020年までに約10万kW増で現在の約2倍とする目標を掲げています。

Q2 日本に風車は何基あるの？

A2

2015年3月末の時点で、全国で陸上・洋上を合わせて2034基。その内、下関市では42基が設置されています。

※出典:国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構

Q3 騒音や低周波音による被害はないの？

A3

計画中の風車は直近の民家から1,500m離れた場所に設置するため、風車からの音は十分に小さい値となり、低周波音も今の状態とほぼ変わりません。

POINT

風車騒音は20Hz以下の低周波音の問題ではなく、“聞こえる”環境騒音ととらえるべきものであるとの見解が得られました。*



*出典:平成28年2月 風力発電施設から発生する騒音等の評価手法に関する検討会 「風力発電施設から発生する騒音等への対応について中間とりまとめ」

Q4 風車の大きさはどのくらいなの？

A4

最高点で海面から155m。ブレード(はね)の大きさは65mとなっています。また風車の間隔は、一番狭いところでも約400m離れています。



海峡ゆめタワーとほぼ同じ高さだよ!



Q5 漁業に影響はないの？

A5

風車の建設により、海中にある風車基礎のまわりに新たな魚礁を作ります。漁業振興への貢献が期待されており、山口県漁業協同組合から下関市へ、本プロジェクトを推進する要望書も提出されています。



魚礁イメージ

Q6 今回のプロジェクトで、どんな効果があるの？

A6

スタートしたら下関市の約1/3にあたる約40,000世帯の1年間の電力量をまかなえます。また、このプロジェクトによる経済効果、新たな観光資源としての地域の活性化も期待されています。



前田建設工業株式会社 中国支店 下関プロジェクト準備室 TEL. (083) 261-2260 FAX. (083) 261-2261

「よくある質問」について詳しく紹介しています。
ホームページを今すぐチェック!
<http://www.yasuoka-offshore.net>

スマホ携帯からでも
かんたん
アクセス



バックナンバー
part.1 part.2
公開中!